

5月19日：出来高が急増し指数も上昇

ホーチミン取引所のVN指数では売買代金が81%増加し8兆ドンになった。世界経済の反発期待から積極的な買いが入った。

VN指数は8.91ポイント（1.06%高）の845.92ポイントで取引を終えた。231銘柄の上昇に対して135銘柄が下落した。取引時間中には855ポイントの高値を付ける場面もあったが、大型株を中心に利益確定も集まり、高値を維持することはできなかった。

モデナ社が新型コロナのワクチンの治験で良い結果を発表した後に、米国株が上昇したことを受けてのことだった。ポジティブな結果が経済の回復期待に繋がり投資家心理を大きく改善した。

SP500指数は直近6週間で最も大きい上昇幅の3.15%高を記録した。ダウ工業平均指数は3.8%高となりナスダック総合指数も2.44%高となった。

原油価格は2か月ぶりの高値で、世界のロックダウンの緩和による経済活動の再開期待が高まった。

ブレント原油先物指数は1.24%高の35.21ドルで取引された。WTI原油先物も2.7%高の32.69ドルで取引された。ベトナムのエネルギー・鉱業セクターも1.6%ほどの上昇となった。

ThanhCong証券はデイリーレポートで投資家心理は良く、流入資金も豊富であると語った。短期的な市場の高値は850-860ポイントとされるが、投資家は押し目買いに積極的である。

ハノイ取引所のHNX指数は0.26%高の108.83ポイントで取引を終えた。出来高は5830万株で売買代金は5670億ドンであった。



ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。